

滝畑ダム湖底熟成酒を引き上げ

～滝畑ダム供用開始 40 周年限定仕様～

1. 概要

「滝畑ダム 地酒熟成プロジェクト」（以下「本プロジェクト」といいます。）は大阪府・河内長野市・地元酒蔵等による産官連携プロジェクトで、滝畑ダム湖や、ダム施設（管理用トンネル）内の特殊な環境を活かして地酒を熟成し、特産品とすることで地域の活性化を図るものです。

2016年に開始した実証実験の成功を受けて、2017年から毎年実施してきました。

この取組みが、地域資源を活かした地域活性の取組みとして高く評価されており、本プロジェクトをきっかけに河内長野市や滝畑ダムをお知りになられる方、および熟成酒のファンも着実に増加しています。

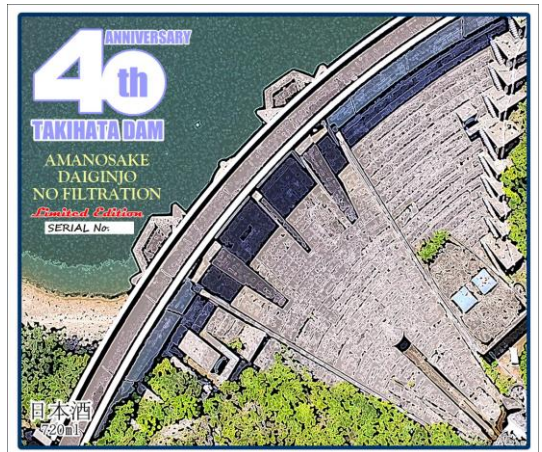
さらに、2022年は滝畑ダムの供用開始40周年を迎える年であることから、例年とは異なる特別仕様の地酒を熟成させており、このたび引き上げを行うこととなりました。

このプロジェクトで生みだされた熟成酒は、河内長野市ふるさと納税謝礼品等として活用していくほか、各種イベント等でも地域資源のPRのために活用する予定です。

（熟成開始時の様子）



（特別仕様の地酒 ラベル）



- ★これまで、搾りたての天野酒「純米吟醸無濾過生原酒」を湖底熟成させていましたが、今回は周年事業として特別に、天野酒の「大吟醸」を熟成させています。
- ★貯蔵本数は例年 100 本（予備 20 本別）でしたが、今回は 40 周年に合わせた 40 本限定貯蔵です。
- ★1 本ずつナンバリングを行います。
- ★既に受注を開始していますので、定数に達している可能性があります。

2. 引き上げ日

令和4年5月24日（火）（熟成開始は同1月13日（木））

※滝畑ダム湖面の浮島にて、湖底から地酒を引き上げます。

【お問い合わせ】

河内長野市 総合政策部 政策企画課（電話：0721-53-1111）